

第522回 統計審議会議事録

- 1 日 時 平成8年3月8日(金) 14:00～15:20
- 2 場 所 共用第3特別会議室(中央合同庁舎第4号館12階)
- 3 出席者 計21名
(委員)
溝口委員、吉澤委員、腰原委員、松田委員、美添委員、廣松委員、昆委員、小野委員、福島委員、坂井委員、山中委員、鈴木委員、松島委員、袖井委員
(委員代理)
星野(友兼委員代理)、近藤(澤田委員代理)
(総務庁)
山岸統計基準部長、平山統計企画課長、渡辺国際統計課長、新井統計審査官、瀧上統計審査官

4 議題及び議事

- ① 中西総務庁長官あいさつ
中西総務庁長官からあいさつがあった。
- ② 新任委員就任あいさつ
美添委員、廣松委員及び松島委員から就任のあいさつがあった。
- ③ 会長互選
総務庁統計局山岸統計基準部長の進行の下、統計審議会令第2条第2項に基づく会長の互選が行われ、吉澤委員から溝口委員を推薦する旨の発言があり、出席者全員の同意により、溝口委員が新会長に選任された。
- ④ 溝口新会長就任あいさつ
溝口新会長から就任のあいさつがあった。
- ⑤ 会長代理指名について
溝口会長が吉澤委員を会長代理に指名した。
- ⑥ 中村前会長退任あいさつ
中村前会長から退任のあいさつがあった。
- ⑦ 庶務事項
- 統計審議会委員及び専門委員の発令について
溝口会長から、統計審議会委員及び専門委員について、別紙1のとおり発令がなされた旨報告があった。
 - 部会長並びに部会に属すべき委員及び専門委員の指名及び指名解除について
溝口会長が、別紙2のとおり部会長並びに部会に属すべき委員及び専門委員の指名及び指名解除を行った。
 - 部会の開催状況について
平成8年3月8日に開催された第290回統計開発部会(議題:統計の諸問題について)の開催結果について、溝口統計開発部会長から報告があった。

⑧ 報告事項

1 平成8年度統計事業予算案について

総務庁統計局山岸統計基準部長、総務庁統計局昆統計調査部長、経済企画庁調査局近藤景気統計調査課長、厚生省大臣官房小野統計情報部長、農林水産省経済局福島統計情報部長、通商産業大臣官房坂井調査統計部長、運輸省運輸政策局情報管理部星野情報企画課長及び労働大臣官房山中政策調査部長が、資料「平成8年度統計事業予算案の概要」に基づき、それぞれ自省庁分の概略を報告（30分程度）

2 企業短期経済観測調査結果（平成8年2月）について

日本銀行松島委員が、資料「企業短期経済観測調査（平成8年2月）公表文」及び「企業短期経済観測調査結果（平成8年2月）主要計表」に基づき、概略を報告（20分程度）

[質 疑]

美添委員）短観の調査票については、現在公開されていない。いろいろ事情があるとは思いますが、公共性のある調査なのだから、調査票を一般に公開できるものかどうか、御検討をお願いしたい。

松島委員）その点については即答はできないが、委員の要請を重大に受け止め、検討させていただきたい。

松田委員）中小企業の標本について、平成6年と平成7年で回答企業の標本はどれくらい変わっているのか。

日本銀行菅野経済統計課長）

基本的には標本は固定している。前回の平成3年事業所統計調査の時に大きな見直しを行い、次の見直しは次回の事業所・企業統計調査の結果が分かったところで行うということになっている。小規模な標本替えはその時々に応じてやっているが、大規模な標本の調整というのは5年に1度とお考えいただきたい。

松島委員）我が国の産業構造の大きな変革、そして今回のような景気局面においては、大企業と中小企業でかなり違った動きをしており、中小企業については、製造業、非製造業の按分、及び製造業、非製造業それぞれにおける業種構成といったものについても、十分実態を反映するようにしていかなければいけないというのが一つの命題である。同時に、統計の連続性にも配慮しなければならないということで、両者の総合として、事業所統計調査の結果が出るごとに見直しを行うということにしており、見直しを行わない期間は、基本的には標本は固定している。

松田委員）企業が廃業した場合は、その企業を標本としては使わないが、標本全体はそのままであると理解してよろしいか。

日本銀行菅野経済統計課長）

私どもが標本をチェックしていると、やはり毎回廃業ないし合併といったものがある。標本数が毎回減っているのは、そのためである。

吉澤委員）D Iについては、保合いのようなニュートラルの部分が考慮に入って

いない。現在のように長期にわたって不透明な状況が続くと、保合い部分をどのように評価するかという問題があると思う。D I 一般の問題として、その点をどのようにお考えになっているのか。

松島委員) 確かに、今御指摘のとおり、「良い」「保合い」「悪い」という3つの設問の中で、「良い」マイナス「悪い」という数字がD I として表に出ているわけで、それだけだと、現在のような構造調整圧力の強い状況では的確に数字に現れないのではないかという点も確かにあるかと思う。したがって、私どもとしては、D I だけでなく回答構成がどのように変化しているかについても分析している。ちなみに、主要企業についてみると、今回の局面では、D I の改善は主として悪いところから保合いにくるといふところが多くて、保合いのところから良いといふところにくる企業は少ないということであり、それはまさに現在の企業が直面している構造調整の大きさ、圧力といったものをうかがわせる姿になっている。御指摘の点については、私どもも十分重要性を認識して分析に当たっている。

溝口会長) 短観は、非常に多くの方々に関心を持たれている統計であるので、また時機をみて御報告いただければと思う。

⑨ 調整報告

溝口会長) 総務庁長官がN o 1 9 9 0 4 ~ N o 1 9 9 5 5 について承認した。

5 配布資料

(庶務事項)

- 第520回統計審議会議事録
- 第521回統計審議会議事録(案)
- 統計審議会委員及び専門委員の発令について
- 部会の開催状況一覧

(報告事項)

- 平成8年度統計事業予算案の概要
- 企業短期経済観測調査(平成8年2月)公表文
- 企業短期経済観測調査結果(平成8年2月)主要計表
- 平成8年1月指定統計・承認統計・届出統計月報(第44巻・第1号)
- 指定統計の公表実績及び予定

別紙1

統計審議会委員及び専門委員の発令について

(任 命)

平成8年 3月 5日付

委 員 美 添 泰 人 (青山学院大学経済学部教授)

委 員 廣 松 毅 (東京大学教養学部教授)

委 員 福 島 啓史郎 (農林水産省経済局統計情報部長)
=中須勇雄前委員の後任

専 門 委 員 小 林 徹 (大蔵省財政金融研究所調査統計部長)
=井上邦夫前専門委員の後任

専 門 委 員 和 田 恒 夫 (大蔵省大臣官房参事官)
=上野憲正前専門委員の後任

専 門 委 員 後 藤 弘 (愛知県企画部統計課長)
=舟橋盛彦前専門委員の後任

(辞 任)

平成8年 3月 4日付

専 門 委 員 美 添 泰 人 (青山学院大学経済学部教授)

専 門 委 員 廣 松 毅 (東京大学教養学部教授)

別紙 2

部会長並びに部会に属すべき委員及び専門委員の指名及び指名解除について

(指 名)

統計開発部会

統計制度部会

部 会 長

溝 口 敏 行 (一橋大学経済研究所教授)

農林水産統計部会

部 会 長

腰 原 久 雄 (横浜国立大学経済学部教授)

運輸・流通統計部会

部 会 長

井 原 哲 夫 (慶応義塾大学商学部教授)

企業統計部会

部 会 長

松 田 芳 郎 (一橋大学経済研究所教授)

国民生活・社会統計部会

経済指標部会

部 会 長

美 添 泰 人 (青山学院大学経済学部教授)

情報処理部会

部 会 長

廣 松 毅 (東京大学教養学部教授)

統計開発部会

統計制度部会

農林水産統計部会

運輸・流通統計部会

企業統計部会

委 員

美 添 泰 人 (青山学院大学経済学部教授)

統計開発部会

統計制度部会

人口・労働統計部会

国民生活・社会統計部会

調査技術開発部会

分類部会

国民経済計算部会

委 員

廣 松 毅 (東京大学教養学部教授)

運輸・流通統計部会

情報処理部会

委 員

松 田 芳 郎 (一橋大学経済研究所教授)

調査技術開発部会

委 員

井 原 哲 夫 (慶応義塾大学商学部教授)

經濟指標部会

委員 腰原久雄 (横浜国立大学経済学部教授)

情報処理部会

委員 吉澤正 (筑波大学社会工学系教授)

企業統計部会

専門委員 小林徹 (大蔵省財政金融研究所調査統計部長)

情報処理部会

専門委員 和田恒夫 (大蔵省大臣官房参事官)

運輸・流通統計部会

専門委員 後藤弘 (愛知県企画部統計課長)

(指名解除)

農林水産統計部会

部長 溝口敏行 (一橋大学経済研究所教授)

国民生活・社会統計部会

部長 松田芳郎 (一橋大学経済研究所教授)

經濟指標部会

部長 腰原久雄 (横浜国立大学経済学部教授)

情報処理部会

部長 吉澤正 (筑波大学社会工学系教授)

統計開発部会

統計制度部会

調査技術開発部会

分類部会